

豊橋市民病院だより

青竹

NO.
50

2011.9.30

編集：病院広報紙編集委員会

委員長 鈴木 伸行

- 2 特集 豊橋市民病院の防災対策
- 6 新任医師の紹介
- 7 看護局から
- 8 診療技術局から
- 9 くすり箱
- 10 提案箱～提案を活用させて頂きました～
- 11 あとがき
- 12 お知らせ



新城市総合防災訓練

豊橋市民病院

本市が位置する東海地域では、駿河湾から浜名湖にかけての領域で歴史的に巨大な地震が発生し、この地域はそのたびに甚大な被害を受けてきました。このため、この領域ではマグニチュード8クラスの巨大地震「東海地震」が、いつ発生してもおかしくないと言われてしています。

また、駿河湾から四国沖にかけての太平洋側では、おおむね100年から150年の間隔でマグニチュード8クラスの地震が発生しており、浜名湖から紀伊半島にかけての領域を震源域とする「東南海地震」や紀伊半島から四国沖にかけての領域を震源域とする「南海地震」についても高い確率で発生するとされています。

国は、東海地震が発生した場合に震度6弱以上となることが予想される地域を「地震防災対策地域」に指定し、本市は平成14年4月に地域指定されています。さらに、東南海・南海地震によっても甚大な被害が生じるおそれがある地域として、平成15年12月に「東南海・南海地震防災対策推進地域」にも指定されています。

当院は、地域指定される前の平成8年に現在の場所へ新築・移転していますが、次のような防災対策を行っています。

【建物の耐震性】

当院の建物は、「新耐震設計法」と呼ばれる方法で、次の2段階のレベルの地震力に対して建物の安全性を確保した設計をしています。

建物の耐用年数中に数回は遭遇する程度の中地震(震度5弱程度)に対して、主要構造躯体に損傷なし。

建物の耐用年数中に1度遭遇するかもしれない大地震(震度6弱～6強程度)に対しては部分的な損傷は生じるが建物は倒壊しない。

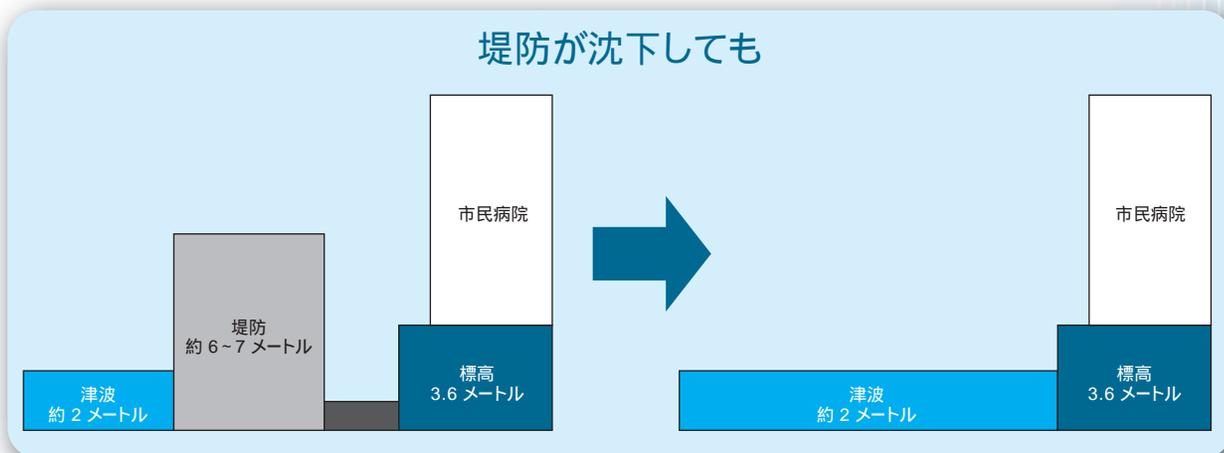


なお、「新耐震設計法」により設計・施工された建築物は一部地域で震度7が観測された兵庫県南部地震の際には、ほとんどの建物が倒壊に至らなかったと報告されています。

【津波対策】

本市において、予測される各種被害状況が最も大きい地震は東海・東南海地震連動で、震度は6強、津波の発生も予測されています。愛知県及び本市が実施した平成16年度の被害予測調査では、当院に近い三河湾沿岸部において、約2メートルの津波が到達すると予測されています。

三河港沿岸部には約6～7メートルの堤防が設置されているため、2メートルの津波が到達しても当院まで津波が到達する可能性は極めて低いと考えられます。また、仮に堤防が地震の影響等で沈下した場合でも、当院の地面の高さは周辺よりも2.3メートル程度かさ上げし、標高3.6メートルとしているため津波の被害は無いと考えられます。



津波等の浸水対策として地面を高くしています

【液状化対策】

当院の元々の敷地地盤は、表層から 15m程度は軟弱な地盤のため、震度 5 弱～5 強程度の中地震で、液状化が発生する可能性がありました。そのため、建物のまわりや重要施設、構内道路については地盤改良により震度 6 弱～6 強の大地震においても液状化が発生する可能性が低い地盤へと改良しています。ただし、地盤改良をしていない駐車場部分や敷地外道路において液状化が発生する可能性は高く、道路等のインフラ設備に障害が出る可能性があります。

【災害用非常食糧品などの備蓄】

災害により病院給食の厨房機能が停滞した場合を想定し、その機能が回復するまでの間(3日間程度)の災害用非常食糧品として、一定期間の保存に耐える。品質の低下が少ない。調理が簡単である。などを基準とした食糧品を選択して備蓄しています。

具体的な食糧品としては非常食用白米、各種缶詰、飲料水等で以下のような備蓄状況です。

(主食用)	合計 9,000 食	(1,000 人 × 3 食分 × 3 日分)
(副食用)	合計 9,000 食(9 種類)	(1,000 人 × 3 食分 × 3 日分)
(医薬品)	救急医薬品	(5 日分)
(飲料水)	9,000L	(1,000 人 × 3L × 3 日分)



保存用の飲料水

【電気の確保】

当院では、都市ガスを燃料とする常用発電設備と重油を燃料とする非常用発電設備を診療棟の 3 階に設置しています。停電時には、常用発電設備からは診療棟の照明設備に電気を供給し、非常用発電設備からは医療行為の継続に必要な電源や病室の照

明に電気を供給する仕組みとなっています。なお、病室のテレビや冷蔵庫、照明の半数など医療行為に影響のないものについては電気を供給しないようになっています。

重油については常時備蓄を行っており、非常用発電設備を3日間運転させることができるようにしています。



常用発電設備

【ガスの確保】

空調、ボイラ、常用発電設備の燃料である都市ガスは耐震性に非常に優れている中圧ガス管にて供給を受けております。この中圧ガス管は、阪神・淡路大震災クラスの大震災でも基本的にはガスの供給停止はないと言われております。

【水の確保】

飲料用や医療用に使用する水は、屋外にある飲料用受水槽にて貯留しています。上水道が断水した場合でも直ちに院内への供給は停止することなく、1日~2日程度は水を供給し続けることが可能となっています。また、トイレの洗浄水として使用する雑用水については、雨水や井戸水を使用しており、上水道の断水に関係なく使用が出来ます。



飲料用受水槽

【その他】

院内各所にある大きな棚については、地震の際に転倒しないように壁への固定等を行っております。

以上のような防災対策を行っていますが、今後もさらなる防災対策の強化に努めていきます。

New Doctor

新任医師の 紹介



New Doctor

所属 赴任日 前任地 趣味
その他 自由（抱負、自己PR、家族のこと、最近思うことほか）

佐藤和秀



呼吸器内科
平成23年7月1日
名古屋大学 大学院
おいしいものを食べる、
寺社巡り

4年ぶりに豊橋市民病院に戻ってまいりました。地域の皆さまのお役に立てるよう頑張りますので宜しくお願い致します。

山近紗知子



小児科
平成23年7月1日
国立病院機構下志津病院
バドミントン

平成23年3月まで大阪で勤務していました。4月から千葉で、今回は夫の転勤の都合で7月から豊橋に転居し、豊橋市民病院で勤務させていただくことになりました。新しい環境に日々戸惑いながらも、頑張りたいと思っています。ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願い申し上げます。

永島義久



耳鼻いんこう科
平成23年7月1日
名古屋市立大学

7月より豊橋市民病院に赴任となり、8月末になり少しずつ慣れてきましたが、まだまだ周りのスタッフに迷惑をかけながら仕事をしております。出来る限り周りの方々と協調性をもってお役に立てるようになりたいと思います。

寺島康浩



泌尿器科
平成23年7月1日
名古屋大学

旅行
豊橋に来て早2ヶ月、やっと慣れてきたところです。スタッフの方々のおかげで楽しく仕事をさせてもらっています。これからも宜しくお願いします。

看護局から

@ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @

職場紹介

^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^ ^

東病棟3階

東病棟3階は、循環器内科・心臓血管呼吸器外科・総合内科の病棟です。心臓疾患や心臓カテーテル検査により入院と退院を繰り返される患者さんが多く見えます。

心臓は、生まれてからずっと休むことなく働き続ける臓器です。毎日10万回以上といわれる心臓の拍動は心筋の収縮によってなされています。全身に血液を送り酸素や栄養を循環させる働き者なのです。

心臓疾患にはさまざまな病気の種類があります。主な疾患には、虚血性心疾患や不整脈があります。他に弁膜症、心筋症などによって引き起こされる心不全や心膜疾患などもあります。

心臓に起こる心臓病のすべてが命にかかわる病気と言えます。

心臓疾患の予防には、ライフスタイルの改善、食生活の管理、薬物療法が重要と言われています。東病棟3階では、一日でも早く社会復帰ができるように、患者さんが自分の生活習慣を見直し、疾患とうまく付き合っていけるように、それぞれの患者さんに合わせた心臓病教育を行っています。そして、患者さんが安心して入院生活を送ることができるように、環境整備に危険予知トレーニングを取り入れて療養環境を整えるなど、日々チーム活動をしています。



西病棟3階

西病棟3階は、ICU（集中治療室）と救急入院病床の役割を持つ病棟です。体に大きな負担のかかる予定手術、呼吸・循環・代謝などの状態が不安定で24時間体制の集中管理が必要な患者さんや、救急外来からの緊急入院の患者さんなどが入院されます。患者さんへの集中治療・ケアには、医師をはじめ看護師、コメディカルスタッフがチームとしてかわり、各分野の専門的な知識・技術を生かして患者さんの早期回復を目指しています。

当病棟は、患者さんの治療・安静を最優先とさせていただいています。他病棟とは異なり面会者の限定や時間の制限がありますのでご注意ください。

面会時間は、朝8時～8時30分、昼は12時30分～13時、夜は18時30分～19時30分です。





診療技術局から

中央臨床検査室

採血管の種類について

血液検査を行う時には採血をしなければなりません。その時“この採血管は何の検査？”や“こんなに沢山の採血管を採血するの？”など思われることがあると思います。そこで、疑問を理解していただくために、それぞれの採血管の種類と採血管による検査内容について説明します。

(以下の採血管はよく使用される採血管です)



ピンク色採血管(分離剤入り、凝固促進剤入り)6mL用
肝臓や腎臓の機能、今話題のメタボリックなど総合的に検査をするための採血管



薄紫色採血管(EDTA-2K入り)2mL用
白血球数、赤血球数、血小板数、血液像など血液中の血液細胞数や血液細胞形態などを調べるための採血管



灰色採血管(フッ化ナトリウム入り)2mL用
血糖、ヘモグロビンA1cなど血糖関連を目的とした採血管



黒色採血管(3.8%クエン酸ナトリウム入り)1.8mL用
血液が固まるために必要な凝固因子成分の検査を目的とした採血管



黄色採血管(EDTA-2Na入り)5mL用
血液型や自己抗体などを検査するのを目的とした採血管



ホルター付採血管(3.8%クエン酸ナトリウム入り)1.8mL用
慢性炎症(リウマチなど)などを調べるための赤血球沈降速度検査(赤沈)専用を目的とした採血管

検査内容によっては一本で数種類の検査ができますが、中には一本の採血管に1項目だけの場合もあります。



話題のワクチン

最近、相次いで話題のワクチン（下表）が発売され、接種できるワクチンが増えてきました。日本は、健康被害や副反応への抵抗感などにより、欧米と比べワクチン後進国と言われ、「海外で広く使われているワクチンが使えない」、「公的負担で接種できるワクチンが少ない」などの問題がありましたが、少しずつ進展してきています。



また、今季のインフルエンザワクチンは、新型と呼ばれたインフルエンザにも対応した昨年と同じ株型ですが、13歳未満の小児へ接種する量が変更されています。

23.9月現在

分類	商品名 (ワクチン名)	投与方法	効果	対象年齢	接種回数
インフルエンザ菌	アクトヒブ (ヒブワクチン)	皮下注	感染症(髄膜炎等)の予防	2カ月齢以上 5歳未満	3回
肺炎球菌	プレベナー (小児用肺炎球菌ワクチン)	皮下注	感染症(髄膜炎等)の予防	2カ月齢以上 9歳未満	3回
ヒトパピローマウイルス	サーバリックス (子宮頸がん予防ワクチン)	筋注	子宮頸がんの発症を予防	10歳以上の女性	3回

市町村により助成の対象年齢が異なります。

インフルエンザウイルスとは異なります。

希望者が急増し供給が不安定で、公費対象者(中学1年から高校1年性)のみ接種可能です。

今後も様々な新しいワクチンが発売されてきます。また、表に示した話題のワクチンは、予防接種に基づかない「任意予防接種」です。接種する際は、効果、副反応、対象年齢、接種時期について、医師から十分説明を受け、たうえで、接種するかどうかを判断してください。

薬局



提案箱

～ 提案を活用させて頂きました～

より良い病院づくりのため、本院を利用された皆さんから提案をいただいておりますが、その中から次の内容について改善、活用させて頂きました。ありがとうございました。

提案内容

提案日 平成23年5月

今日は卵とじうどんが出ましたが、麺を汁につけるのは半身が不自由な患者さんにとってはとても食べづらいメニューで、付添がないと食べられない。少し工夫が必要ではないでしょうか。

対応内容

ご提案ありがとうございました。

はしが使えないなどの理由からうどんを食べることができない患者さんには、うどんをごはんに切り替えることが可能です。看護師にお申し出ください。

提案内容

提案日 平成23年6月

6番計算受付の順番の待ち方がよくわからないので、案内を出すなど順番の待ち方をわかりやすくしてほしい。

対応内容

ご提案ありがとうございました。

6番計算受付の誘導方法については、テープポールを設置して、患者さんに外来方面から正面玄関方面へ向けて一方通行に進んでもらうように改善しました。



あしがき

豊橋市民病院 院長 岡村正造

鬼手仏心

今回は9月14日付け東愛知新聞の“朝の一筆”というコラム欄に掲載させて頂いた拙稿に一部手を加えて“あしがき”にさせていただきます。

一般の皆さんには馴染みがないと思いますが、『鬼手仏心（きしゅぶっしん）』という仏教の言葉があります。その意味は文字通り『鬼の手に仏の心』で、鬼のような残酷な行為を仏心から行うことです。外科医は毎日のように手術で患者さんの大切な体に情け容赦なくメスを入れ傷つけていますが、それは患者さんを救いたいという一途な心からのものであり、『鬼手仏心』という言葉は心の支えにして血が流れるのも物ともせずひたすら手術に明け暮れています。このような訳で『鬼手仏心』という言葉は外科系の医師の間で広く愛され、座右の銘としている先生も少なくありません。私

は内科医ですので患者さんの体に傷をつけることはありませんが、内視鏡などによる苦痛を伴う検査・治療を患者さんに強いることがあります。これも『鬼手仏心』ゆえです。患者さんの申し出に応じて安易に楽な検査に切り替えると、診断能力はそれなりに劣るため、必ずしも患者さんのためにならないからです。後になって、始めからあの検査・治療を勧めておけばよかったと後悔したことは枚挙にいとまがありません。優秀な医師こそ、ここは『鬼手仏心』と割り切って、患者さんに辛い検査・治療を強いることがあるはずです。皆さんも、医師の説明をよく聴き理解した上で、時機を逸せずに行えるだけ高度な医療を受けることがよい結果に結びつくと思います。

ところで、当院には将来を嘱望されている研修医、専攻医が多数います。彼らは社会人としても新人であり未熟ですが、明日の東三河の医療を守る有能な戦士ばかりです。指導医のもとで休日や平日の深夜勤務などに積極的に従事し、日々研鑽を積んでいます。医学は“患者さんが教科書”であり、患者さんから学ぶことばかりです。一般の方が研修医の先生には診てもらいたくない、という気持ちはよく判りますが、必ず指導医のもとで働いていること、研修医も『鬼手仏心』を支えに励んでいますのでご理解下さい。“1年先のことを考えるなら種を蒔きなさい、10年先のことを考えるなら人を教育しなさい”（中国の古典「管子」から）。教育も当院の柱です。

お知らせ

豊橋市民病院ボランティアグループ「ブルーバンブー」が、社会福祉大会で表彰されました。



メンバーを代表して表彰式に参加しました

患者さんの車椅子乗り降りや外来受診の受付介助などのサポート活動を行っているボランティアグループ「ブルーバンブー」が、平成23年8月21日に開催された豊橋市社会福祉大会において、「社会福祉銅有功章」を受賞しました。

ボランティア募集

「ブルーバンブー」に参加しませんか！

活動日時 平日（午前8時30分～午前11時30分）

ただし、年末年始（12月29日～1月3日）は除く。

週一回でも参加可能ですのでご相談下さい。

問合せ先 医事課 医事担当 33-6236

市民病院の施設見学会

と き 10月24日（月）午後2時～4時

と ころ 市民病院（青竹町字八間西）

内 容 市民病院の機能・役割・現状・実態に関する説明、院内施設見学

定 員 30人（申込順）

参加料 無料

申し込み 10月17日（必着）までに返信先明記の往復はがきで、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を記入して市民病院管理課へ
（〒441-8540 住所不要 33-6276）

豊橋市民病院の理念

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、地域に開かれた安らぎのある病院

豊橋市民病院の基本方針

- 1 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
- 2 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
- 3 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに当院の行うべき医療活動を推進します。
- 4 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
- 5 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
- 6 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
- 7 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
- 8 安全医療の推進に努めます。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。
豊橋市民病院インターネットホームページアドレス
<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>

